

第14回日本蛋白質科学会年会（横浜）若手賞の報告

平成26年7月4日

日本蛋白質科学会の若手賞の表彰は、蛋白質科学にかかわる若手研究者を奨励する事を目的とし、2008年度からポスター賞と若手奨励賞の表彰をしています。平成26年6月25～27日にワークピア横浜において開催された第14回日本蛋白質科学会年会（佐藤衛年会長）の受賞者を決定いたしましたので、受賞者のお名前と授賞式の模様をお伝えします。

なお、若手賞の発表および表彰式は、年会2日目の懇親会会場にて行われました。

若手奨励賞2名

約230名の懇親会参加者が見守る中、以下の2名の若手奨励賞受賞者が発表されました。

題目：電位依存性プロトンチャネル（VSOP）の静的状態の結晶構造から考察する膜電位センサーの動作原理
2SA-07 竹下 浩平（阪大・蛋白研）

題目：NMRによって明らかにするトリガーファクターシャペロンの分子機構
2SA-10 齊尾 智英（Rutgers University）



若手奨励賞受賞者

（左より、佐藤年会長、竹下氏、齋尾氏、遠藤会長）

若手奨励賞には本年は16名の応募者があり、事前の書面審査により10名が招待講演者として選考されました。招待講演者の皆さんには、6月26日の午前中に開催された若手奨励賞

シンポジウムにおいて、15分の招待講演を行っていただき、厳正な会場審査が行われ、上記2名を受賞者とすることが決定いたしました。受賞者の2人には、会長から表彰状が授与されました。またクリスタル製の記念楯などの副賞が贈られる予定です。

ポスター賞12名

若手奨励賞の表彰に先立ち、以下の12名のポスター賞受賞者の発表が行われました（ポスター番号順）。

- 1P-004 阿松 翔（阪大・微研・感染細胞生物学）
- 1P-009 西川 亮汰（横国・院工）
- 1P-050 小室 靖明（中央大・物理）
- 1P-078 小佐野 由貴（東工大・生命理工）
- 1P-080 松澤 淳（東大・生物工学セ）
- 1P-091 白濱 亮（東工大・生命理工）
- 1P-102 豊田 修平（横浜国大・院工）
- 2P-004 森田 純子（東大・理・生化）
- 2P-012 平林 佳（阪大・院理・生物）
- 2P-090 寺岡 佳晃（大府大・院・生命環境）
- 2P-117 中辻 匡俊（大府大・院・生命環境）
- 2P-125 岡西 広樹（阪大・院理）



ポスター賞受賞者と佐藤年会長、遠藤会長

学生会員を対象とするポスター賞には95名の応募がありました。年会会場で、事前に提出していただいたプレゼンテーションファイルを基に、応募者全員に2分間のフラッシュトークを行っていただきました。フラッシュトークと、ポスター会場での発表の双方を基に、25名の審査委員による厳正な採点が行われ、各分野から合計12名の受賞者を決定しました。受賞者の皆さんには、表彰状と記念楯（後日送付）が授与されました。

電子メール版ニュースレター発行

〒562-8686 大阪府箕面市稲4-1-2 千里インターナショナル内 日本蛋白質科学会事務局
Tel: 072-729-4125, Fax: 072-729-4165, E-mail: pssj@senri-inter.jp, URL: <http://www.pssj.jp/>
編集：内山 進（大阪大学大学院工学研究科）